

秋季特別展



戦国武士と馬

2023年 10月7日(土) ~ 12月3日(日)



初公開
黒漆塗檜扇海有軍陣鞍
個人蔵



岡山県指定重要文化財 色々威腹巻 林原美術館蔵

開館時間 10:00 ~ 16:30 (入館は16:00まで)

入館料 大人 200円 小中高校生 30円

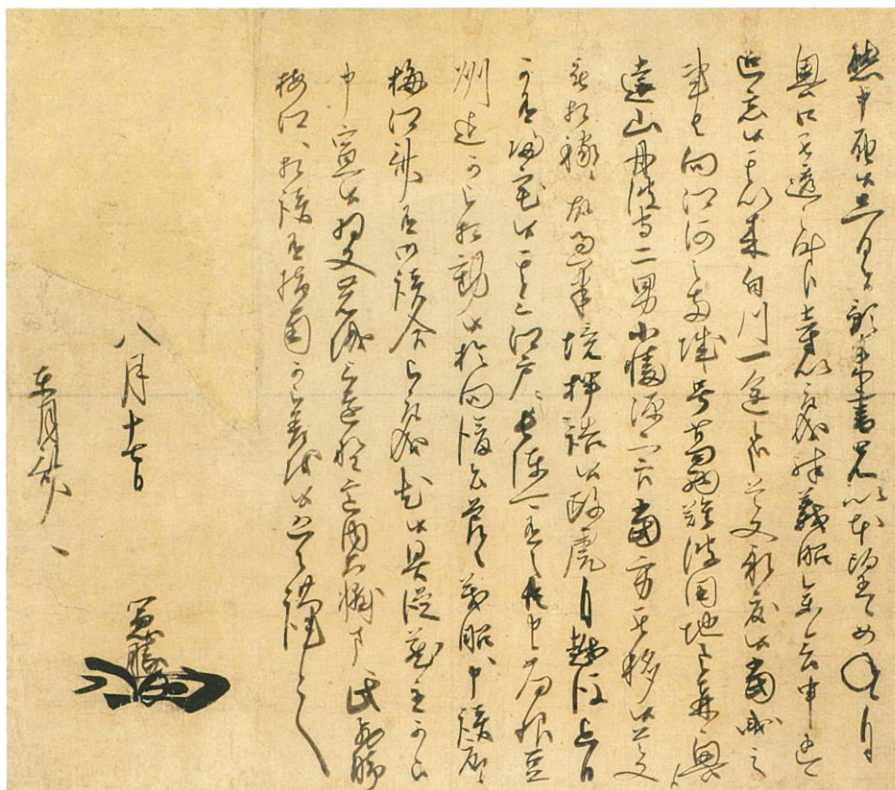
休館日 月曜日(祝日開館)、10月10日(火)

主催 公益財団法人 馬事文化財団

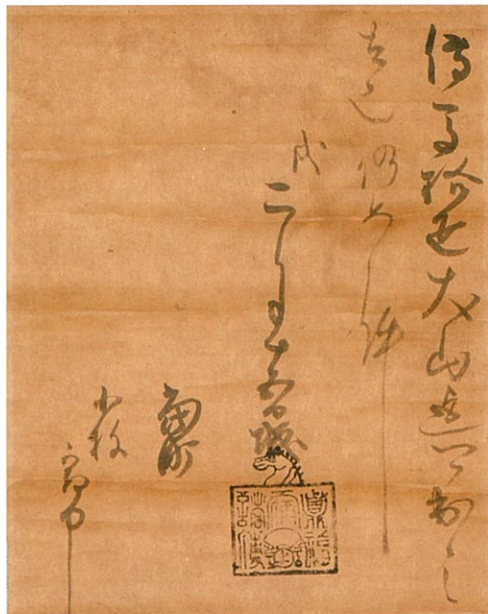
馬の博物館
EQUINE MUSEUM OF JAPAN

大鎧を着た鎌倉武士と比べると、戦国武士と馬のイメージは漠然としているかもしれません。ですが、戦争が大規模化した戦国時代には、馬具が大量に作られ、新たな馬術も誕生しました。戦国の世は、馬の歴史においても注目すべき時代なのです。

本展では、美術品として扱われることの多い馬具を、時代に適応した“実用品”の視点から取り上げます。また、京都で生まれ、戦乱とともに全国各地に広がった八条流馬術をはじめで紹介します。



初公開 八条憲勝（上杉憲勝）書状
武蔵松山の城将として北条氏と戦った馬術家の手紙
個人蔵



織田信雄カ伝馬黒印状
清須から小牧を経て犬山へ運ぶ荷物に馬10疋の利用を認める
馬の博物館蔵



土符 ※原寸大
三重県伊賀地方だけで作られた焼物の札。年貢の輸送に使ったか
個人蔵



騎射ワークショップ

騎射体験 甲冑を付けて矢を射てみよう

木馬体験 木馬にまたがってみよう

10月21日（土） 10：30～12：00 13：00～15：00

馬の博物館イベントホール

※事前申込不要。当日の入館券が必要です。



記念講演会

11月18日（土） 13：00～15：00

馬の博物館イベントホール

金子拓氏

（東京大学史料編纂所教授）

「織田信長と馬」

小川雄氏

（日本大学文理学部史学科准教授）

「徳川家康の移動」

※事前申込不要。当日の入館券が必要です。



馬とのつどい2023

11月5日（日）

馬にかかわるイベントがいっぱい！ ※詳細はHPをご確認ください。

馬の博物館

EQUINE MUSEUM OF JAPAN

〒231-0853 横浜市中区根岸台1-3 根岸競馬記念公苑
TEL 045-662-7581

<https://www.bajibunka.jrao.ne.jp>



アクセス

- 横浜市営バス「滝の上」下車すぐ
- JR根岸駅2番バス乗り場から21系統・桜木町駅前
- JR桜木町駅6番バス乗り場から21系統・市電保存館前行
- JR横浜駅東口7番バス乗り場から103系統・根岸台/本牧車庫前/根岸駅前

